

## 算数オンライン塾 10月11日の問題 解説

---

(1) 時速 3.6km は 3600m ですから、分速  $3600 \div 60 = 60$ m です。

15 分行った時  $60 \times 15 = 900$ m 進んでいます。

5 分遅刻するはずがちょうどについたということは全体の距離を走ると 15 分早くなるわけですから、全体の 14 分の 5 を走ったことになるので、歩いたのは 14 分の 9 でこれが 900m ですから、全体の距離は  $1400\text{m} = 1.4\text{km}$  になります。

。

(答え) 1.4km

(2)

$1.4 \div 3.6 \times 60 = \frac{70}{3}$  分かかります。これより 14 分早いので、 $\frac{70}{3} - 14 = \frac{28}{3}$  分

$1400 \div \frac{28}{3} = 150$ m が分速ですから、 $150 \times 60 \div 1000 = 9$ km です。

(答え) 9km